「ボディワークにおけるこころのケアを学ぶ」大阪講座

～ ボディサイコセラピー（身体心理療法）の視点からの心身相関アプローチ ～

主催：リズムセラピー研究所
協力：Yokie

ボディサイコセラピーは、「からだ」を導入した心理療法です。日本では、まだ一般には知られていませんが、現在、ライヒから始まったボディサイコセラピーは、精神分析の対象関係学派や発達心理学、大脳生理学、手技療法などを取り入れて進化し、ヨーロッパ、アメリカ、南米などで広まり、社会的に認められています。イタリアでは、臨床で心理療法を行うための国家資格を取得するには、ボディサイコセラピーのトレーニング受講が義務づけられているほどです。

ボディサイコセラピーは心理療法であり、マッサージを用いる学派はごく少数になりますが、今回は心理系の方というよりも、様々な手技療法やボディワークの仕事にされている方、もしくは学ばれている方に、からだとこころがどのように影響しあっているかを、学んで頂く講座となります。私自身、20年前にボディワークの仕事を始めてすぐに、こころに予想以上に影響があることが分かり、ボディサイコセラピーを学んだという経緯があります。ですから専門職として身体だけを扱うというスタンスの方であっても、臨床場面で、クライアントさんのこころの変化に対応するための知識と技術は、多少なりとも必要ではないかと思い、今回の講座を企画させて頂きました。身体には様々な部位に、表層から深層まで緊張があります。それには器質的な要因だけではなく、心因性のものが多く存在します。２日間でお伝えできることはかなり限られると思いますが、講義と実技、そして体験を通して、少しでも皆さんの臨床に役立てられるこころのケアの仕方を提供したいと思っています。なお、この２日間は学んで頂くための講座ですので、心理療法は行いません。ご了承ください。

リズムセラピー研究所 所長／ BIPS ディレクター　贄川治樹

◇◇

日　　程：２０１３年３月１６日（土）１３時開始（１２時３０分開場）～１９時　　　終了
　　　　　　　　３月１７日（日）１０時開始（　９時３０分開場）～１７時３０分終了
会　　場：クロニック・スチューデンツ 天満橋ルーム（京阪・地下鉄谷町線 天満橋駅より徒歩５分）
　　　　住所　大阪市北区天満２－２－３ 西孫ビル４階
対　　象：ボディワーカーなど、身体に触れる仕事をされている方、もしくは学ばれている方
定　　員：１６名（最低開催人数：８名）
料　　金：２５，０００円（２日間のコースですが１６日のみの参加の方の場合、１５，０００円となります）
申込期日：２０１３年３月５日（この時点で最低開催人数に達しない場合は、開催を延期させて頂きます）
服　　装：身体を動かしますので、動きやすい服装でお越しください。
　　　　※会場には着替えスペースがありますので、会場で着替えることもできます。

◎**問い合わせ先**：講座の外枠に関しては： Yokie（奥よう子）　MAIL：YokieLNL@gmail.com
講座の内容に関しては：リズムセラピー研究所（贄川治樹）　MAIL：office@rhythmtherapy.jp
参考にして頂くサイト：http://www.rhythmtherapy.jp/index.html
◎**お申込み方法**：「お名前」「メールアドレス」「携帯電話番号」「参加日」「何処でお知りになったか」をお書きの上、リズムセラピー研究所までメールにてお申込みください。なお、入金を持ちまして正式申込みとさせて頂きます。

講師略歴　贄川治樹（にえかわはるき）

リズムセラピー研究所所長、BIPS ディレクター＆国内トレーナー、EABP（European Association for Body Psychotherapy）認定トレーナー、バイオシンセシス認定ボディサイコセラピスト、シン･インテグレーション上級施術者、セロトニン道場師範、ヤマハ株式会社音楽と健康プロジェクト・元アドバイザー。
1992 年マーク・カフェル博士に師事し、１年間南アルプス山間集落でボディワークの研鑽を積み、1993 年から現在まで、延べ２万人以上の方に深部組織ボディワークを行う。1993 年より５年間のバイオシンセシストレーニングに参加し、1998 年に資格を得る。その後、ボディサイコセラピーの個人セッションを行うとともに、ワークショップを主催する。2006 年より BIPS 国内トレーナーとして、セラピスト養成を行い、同時期にボディサイコセラピーに音楽を取り入れたリズムセラピー研究所を設立。その後、セロトニン道場、引きこもり親の会、不登校のサポート校、リーダーシップ世界大会、コーチングフェスタ、重度身心障がい者授産施設、自治体の介護予防教室や様々な勉強会などで講演と演習を提供している。